

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場会社名 長野日本無線株式会社

上場取引所 東

コード番号 6878 URL <http://www.njrc.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 智司

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 高橋 博幸

TEL 026-285-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	13,773	△19.4	344	△55.7	155	△70.7	121	△75.4
21年3月期第2四半期	17,085	—	777	—	531	—	493	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	3.34	—
21年3月期第2四半期	13.55	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	23,447	3,205	13.7	88.02
21年3月期	24,467	3,039	12.4	83.47

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 3,205百万円 21年3月期 3,039百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	△5.2	1,250	△15.9	850	△7.8	700	△5.3	19.22

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	36,420,538株	21年3月期	36,420,538株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	7,516株	21年3月期	7,316株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	36,413,137株	21年3月期第2四半期	36,415,317株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、昨秋以降の急速な景気悪化局面に比較すると、輸出や生産面など一部に持ち直しの動きが見え始めたものの、設備投資や雇用情勢をはじめ依然として大変厳しい状況が続いております。

電気機器業界におきましても、大手を中心に業績回復の動きが出始めつつあるものの、設備投資の低迷などを受け、非常に厳しい経営環境で推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間につきましては、通信機器や電源における民生機器用機種の一部で需要が増えたものの、インフラ整備の一巡により放送機器の需要が減少し、設備投資抑制の影響により情報端末機器、生産設備機器および産業機器用電源の需要が減少しました。

この結果、売上高につきましては137億7千3百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

利益につきましては、生産革新運動の展開や経費の削減などに努め一定の効果はあったものの、売上高の減少の影響を補うには至らず、営業利益は3億4千4百万円（前年同期比55.7%減）となり、経常利益は円高による為替差損の影響もあり1億5千5百万円（前年同期比70.7%減）、四半期純利益は1億2千1百万円（前年同期比75.4%減）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりであります。

なお、各種別セグメントの営業損益は配賦不能営業費用控除前の営業損益であります。

#### （情報・通信機器）

通信機器につきましては、民生用防災機器は増加したものの、放送機器などインフラ整備に関連したシステム機器が大幅に減少しました。情報端末機器につきましては車載用は微増となったものの、IT設備投資に関わる機器は減少しました。

この結果、本事業全体での売上高は53億6千8百万円（前年同期比20.1%減）、営業利益は5億6千6百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

#### （メカトロニクス機器）

事務用機器につきましては、設備投資抑制の影響に加え、前年同期に好調であった複写機周辺機器等が大幅に減少し、自動車用電装品などの生産設備機器も減少しました。

この結果、本事業全体での売上高は31億5千5百万円（前年同期比27.6%減）、営業利益は6千6百万円（前年同期比81.4%減）となりました。

#### （電源・エネルギー機器）

OA電源、特殊電源につきましては一部機種の増加により微増となりましたが、設備投資の落ち込みの影響により、産業機器用電源、電子部品は減少しました。

この結果、本事業全体での売上高は52億4千8百万円（前年同期比12.6%減）、営業利益は1億1千6百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前連結会計年度末に比べ、10億2千万円減少となりました。

これは、流動資産では現金及び預金が5億1千5百万円、受取手形及び売掛金が3億1千9百万円減少したこと等によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ、11億8千5百万円減少となりました。

これは、流動負債では支払手形及び買掛金が5億1千9百万円、短期借入金が2億5千6百万円減少し、固定負債では長期末払金が1億9千3百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ、1億6千5百万円増加となりました。

これは、四半期純利益の計上により1億2千1百万円増加したこと等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高、営業利益、経常利益につきましては予想を若干下回りましたが、四半期純利益はわずかではあります。予想を上回る結果となりました。

現在、当社を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあり、今後の国内外の経済環境も非常に不透明な状況にありますが、中期経営計画「Innovate NJ 2011」を柱に、積極的な事業展開を図ってまいります。

現時点におきましては、通期の業績予想に変更はありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,394,461	2,910,090
受取手形及び売掛金	7,925,237	8,245,171
商品及び製品	601,738	738,680
仕掛品	4,793,467	4,702,989
原材料及び貯蔵品	885,239	824,619
繰延税金資産	364,739	364,419
その他	219,018	276,113
貸倒引当金	△19,781	△21,267
流動資産合計	17,164,120	18,040,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,587,838	1,652,656
機械装置及び運搬具（純額）	241,301	287,296
土地	3,432,429	3,432,429
その他（純額）	417,661	463,290
有形固定資産合計	5,679,230	5,835,671
無形固定資産	32,806	37,444
投資その他の資産		
投資有価証券	346,684	328,933
繰延税金資産	16,118	15,695
その他	314,314	314,761
貸倒引当金	△105,819	△105,786
投資その他の資産合計	571,299	553,602
固定資産合計	6,283,336	6,426,718
資産合計	23,447,457	24,467,534
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,442,005	5,961,385
短期借入金	5,325,000	5,581,000
1年内返済予定の長期借入金	3,300,416	2,892,320
未払法人税等	52,540	88,520
未払費用	242,286	260,594
製品保証引当金	33,307	25,693
その他	865,131	959,252
流動負債合計	15,260,687	15,768,766

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,582,241	4,079,730
退職給付引当金	383,581	352,186
役員退職慰労引当金	8,208	6,884
再評価に係る繰延税金負債	613,793	613,793
長期未払金	205,387	398,523
その他	188,311	208,287
固定負債合計	4,981,522	5,659,405
<b>負債合計</b>	<b>20,242,210</b>	<b>21,428,171</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,649,580	3,649,580
資本剰余金	2,840,440	2,840,440
利益剰余金	△4,095,237	△4,216,825
自己株式	△1,433	△1,403
株主資本合計	2,393,348	2,271,790
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	△13,206	△31,442
土地再評価差額金	904,069	904,069
為替換算調整勘定	△78,964	△105,055
評価・換算差額等合計	811,898	767,571
純資産合計	3,205,247	3,039,362
<b>負債純資産合計</b>	<b>23,447,457</b>	<b>24,467,534</b>

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	17,085,231	13,773,486
売上原価	14,866,207	12,073,289
売上総利益	2,219,023	1,700,197
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	186,387	138,990
貸倒引当金繰入額	1,006	—
給料	732,103	678,367
退職給付費用	33,949	33,644
その他	487,860	504,600
販売費及び一般管理費合計	1,441,307	1,355,604
営業利益	777,716	344,592
営業外収益		
受取利息	3,336	867
受取配当金	3,038	2,382
受取賃貸料	4,115	4,525
為替差益	12,437	—
その他	10,552	26,983
営業外収益合計	33,480	34,758
営業外費用		
支払利息	199,567	160,826
売上債権売却損	31,594	18,876
為替差損	—	23,863
その他	49,019	20,138
営業外費用合計	280,181	223,705
経常利益	531,014	155,645
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1,544
特別利益合計	—	1,544
税金等調整前四半期純利益	531,014	157,189
法人税、住民税及び事業税	33,903	36,345
法人税等調整額	3,656	△743
法人税等合計	37,560	35,601
四半期純利益	493,453	121,587

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	531,014	157,189
減価償却費	218,992	217,944
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	28,484	31,394
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,048	1,324
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21,449	△1,454
受取利息及び受取配当金	△6,374	△3,249
支払利息	199,567	160,826
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	7,613
売上債権の増減額 (△は増加)	1,990,010	365,695
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△782,579	13,954
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	29,773	57,065
仕入債務の増減額 (△は減少)	△672,706	△572,202
未払費用の増減額 (△は減少)	△11,208	△18,596
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△105,765	△69,057
長期未払金の増減額 (△は減少)	△202,582	△192,471
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△572	△18,426
その他	73,479	16,672
小計	1,265,034	154,222
利息及び配当金の受取額	6,374	3,249
利息の支払額	△207,061	△179,063
法人税等の支払額	△43,982	△70,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020,365	△91,690
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△106,599	△59,285
その他	△3,267	△366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109,867	△59,652
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	440,252	△256,000
長期借入れによる収入	—	1,159,000
長期借入金の返済による支出	△1,428,660	△1,248,393
リース債務の返済による支出	—	△25,063
自己株式の取得による支出	△163	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△988,571	△370,486
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,734	6,201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△85,807	△515,628
現金及び現金同等物の期首残高	2,304,228	2,571,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,218,421	2,055,761

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位: 千円)

	情報・通信 機器	メカトロニ クス機器	電源・エネ ルギー機器	計	消去又は全 社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,720,980	4,358,271	6,005,979	17,085,231	—	17,085,231
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	96,986	96,986	(96,986)	—
計	6,720,980	4,358,271	6,102,965	17,182,218	(96,986)	17,085,231
営業利益	732,266	360,251	134,563	1,227,081	(449,365)	777,716

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位: 千円)

	情報・通信 機器	メカトロニ クス機器	電源・エネ ルギー機器	計	消去又は全 社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,368,901	3,155,838	5,248,745	13,773,486	—	13,773,486
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	60,945	60,945	(60,945)	—
計	5,368,901	3,155,838	5,309,691	13,834,431	(60,945)	13,773,486
営業利益	566,138	66,909	116,479	749,526	(404,933)	344,592

(注) 1. 事業区分の方法

当社の事業区分の方法は、製造方法および製品の類似性等により下記のとおり区分しております。

事業区分	主要製品
情報・通信機器	通信機器、放送機器、特殊機器、衛星関連機器、情報端末機器
メカトロニクス機器	事務用機器、業務用特殊機器、生産設備機器、医用機器
電源・エネルギー機器	OA電源、産業機器用電源、特殊電源、標準電源、電子部品

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

（単位：千円）

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	16,810,685	274,546	17,085,231	—	17,085,231
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	43,151	3,008,838	3,051,990	(3,051,990)	—
計	16,853,836	3,283,385	20,137,222	(3,051,990)	17,085,231
営業利益又は営業損失(△)	1,264,364	△35,678	1,228,686	(450,969)	777,716

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：千円）

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	13,448,882	324,603	13,773,486	—	13,773,486
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11,469	1,676,265	1,687,734	(1,687,734)	—
計	13,460,351	2,000,869	15,461,221	(1,687,734)	13,773,486
営業利益又は営業損失(△)	758,975	△11,056	747,919	(403,326)	344,592

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・香港

## 〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

（単位：千円）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	2,844,633	362,038	3,206,672
II 連結売上高	—	—	17,085,231
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	16.7	2.1	18.8

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：千円）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	1,720,857	192,235	1,913,092
II 連結売上高	—	—	13,773,486
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	12.5	1.4	13.9

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

ア ジ ア・・・香港、台湾、中華人民共和国等

その他の地域・・・アメリカ合衆国、イギリス等

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。